

## 西中図書館 新刊オススメ本



『名画の中で働く人々』  
[中野京子 著]  
集英社

芸術作品は高尚なもので、  
見てもよく分からないから難  
しいと敬遠してしまうという

人は多いのではないのでしょうか？そんな食わず嫌いな西洋絵画を「感じる」のではなく、その絵の描かれたエピソードや時代背景などを踏まえて「読み解く」ことで、絵画を理解し楽しく鑑賞することができるかと数々の本で著者は語っています。

今回は、名画の中に登場する人物の職業に注目し、その職業にまつわる起源や歴史、印象的な話を中世から現代アメリカ絵画まで幅広く紹介します。まさに目からウロコ、違った角度から西洋史の世界をのぞける一冊です。



『思春期のトリセツ』  
[黒川伊保子 著]  
小学館

『季節を彩る布絵キルト』  
[庄司京子 著]  
ブティック社



『此の世の果ての殺人』  
[荒木あかね 著]  
講談社



『恋ふらむ鳥は』  
[澤田瞳子 著]  
毎日新聞出版

## 町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・須藤正二さん（原）の作品です。



### 📷 作品名

『飯豊山』

### 📷 作品紹介

この風景は、私の家の後ろから見たものです。晴れた日の飯豊山は特にきれいです。悩みごとや心配ごとなどがある時に、この山を眺めていると、なぜか心が落ち着き、良いアイデアも浮かんで来たりします。とても神秘的な山だと思っています。

## 勝利に向けて熱戦を繰り広げる！

# 第9回市町村対抗福島県ソフトボール大会



10月8日、市町村対抗福島県ソフトボール大会が相馬市の相馬光陽ソフトボール場で開幕しました。9回目の開催となった今大会は、県内55市町村が出場し熱戦を繰り広げました。今回が6回目の出場となった西会津町チームは、鈴木信昭監督の下、「初戦突破」を目標に掲げ、今大会に臨みました。

西会津町チームの初戦は、当初10月8日に葛尾村と対戦する予定でしたが、相手チームの棄権による不戦勝となりました。その結果、2回戦は翌週15日に行われることとなり、第1回大会で対戦したことがある古殿町と対戦しました。

試合は西会津町チームの先攻で始まり、打線は初回から小刻みに得点し3回終了時点で3対0のリードした展開で進みます。この試合で先発投手としてマウンドに上がった新田翔平選手は、大会に向けて

「ウインドミル」（腕を回転させて勢いをつける投法）の練習を積んできており、3回まで相手打線を無得点に抑える好投を見せました。

その後、新田選手は4回、5回に1点ずつを失いましたが、その力投に応えるように、打線も6回、7回に1点ずつ加点し、7回表終了時点で5対2と有利な展開で試合は進みました。しかし、最終の7回裏に安打や四球で得点を許す苦しい展開に。勝利まであと1人と追い込みましたが、最後に安打を打たれ、5対6で悔しいサヨナラ負けを喫しました。

古殿町と8年前に対戦した時は、1対11で4回コールド負けをした西会津町チームですが、選手皆さんの努力により競技レベルは確実に向上しています。次回大会でのさらなる活躍が期待される充実した大会となりました。